

平成29年度
一般財団法人松本市芸術文化振興財団
事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

第1 財団運営の総括

1 会議の開催状況

年月日	名称	提出議案等
29.6.19	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none">平成28年度事業報告及び決算報告について公益目的支出計画実施報告書の提出について評議員、理事及び監事の選任について評議員会の招集について
29.6.28	第1回評議員会	<ul style="list-style-type: none">平成28年度事業報告及び決算報告について公益目的支出計画実施報告書の提出について評議員、理事及び監事の選任について
29.6.28	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none">役員を選定について（書面決議）
29.9.5	第1回評議員・理事・監事合同会議	<ul style="list-style-type: none">財団の概要について平成29年度自主事業実施状況について市民芸術館の創造発信型事業について
29.10.1	第3回理事会	<ul style="list-style-type: none">評議員会の招集について（書面決議）
29.10.1	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none">評議員の選任について（書面決議）
29.12.18	第4回理事会	<ul style="list-style-type: none">評議員会の招集について
29.12.25	第3回評議員会	<ul style="list-style-type: none">損害賠償請求に係る和解について
29.12.25	第2回評議員・理事・監事合同会議	<ul style="list-style-type: none">平成30年度事業概要について
30.3.9	第5回理事会	<ul style="list-style-type: none">平成29年度収支補正予算（補正第1号）について平成30年度事業計画及び収支予算について新しい就業規則について評議員会の招集について
30.3.23	第4回評議員会	<ul style="list-style-type: none">平成29年度収支補正予算（補正第1号）について平成30年度事業計画及び収支予算について

2 所管業務

平成29年度は、松本市から指定管理者の指定を受けた、美術館施設2館、文化芸術施設3館において、施設ごとに運営目標を定め「多彩で特色ある自主事業」と「幅広い市民利用の促進」とのバランスを図りながら、管理運営の効率性を追求するとともに、市民に親しまれる館運営に努めてまいりました。

特に自主事業では、各施設の強みを活かした事業を実施すること、地元にはゆかりのある出演者を招く事業を行うなどして、地域に近い活動を行いました。

3 厳しい財政状況への対応

(1) 経費の縮減

依然として厳しい財政状況のなかで、国をはじめとする助成制度の積極的な活用により自主事業の財源確保を図るとともに、コスト意識を持ち効率的な事業運営による経費の縮減に努め市民の文化芸術にふれる機会や活動の場を提供しました。

(2) 施設の大規模改修

音楽文化ホールでは、改修工事に伴い施設の一部が使用できなかったことから、利用料金収入が減少しましたが、施設利用希望者を他施設に振り替えるなど、施設間の連携を図ることができました。また、平成30年度にはまつもと市民芸術館の大規模改修が予定されているため、利用者への周知を行うなど、対応を図りました。

4 環境問題への対応

省エネルギー推進のため、利用状況に応じた開館時間の短縮、冷暖房の適切な温度設定、不用な照明をこまめに消灯するなど、積極的に取り組みました。

また、音楽文化ホール、波田文化センターに続き、まつもと市民芸術館においても新電力への契約切替により、太陽光や風力など自然エネルギー由来の電力を使用しています。

5 財団機能強化

(1) 公益事業の推進

一般財団法人移行後、法で義務付けられている公益目的支出計画を着実に進め、公益の増進に努め、平成29年度をもって、計画が満了となりました。

(2) 経営の健全化

新たに会計・税務業務を税理士に委託し、事務の適正化を図りました。また、職員のコンプライアンスに対する意識高揚とコスト意識向上を図るため、職員研修を実施しました。

(3) 制度改正への対応

社会保険労務士の支援を受けながら、労働関係法の改正に適切に対応するため、就業規則の整備を行うなど適切な運営に努めました。

6 協働事業

まちの賑わいと、市民が文化芸術にふれる機会を効果的に創出するため、過去4回に引き続き「まつもと街なか大道芸」を、市民ボランティア、関係商店街団体との協働により開催しました。中心市街地23箇所32組のパフォーマーによる大道芸を、58,800人が鑑賞・参加しました。

7 職員体制

平成30年3月31日現在

単位：人

区分		部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計
事務局	市職	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1	一般事務	2	5
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		3	6
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	2			3
	財団							一般事務 売店事務	1 1	2
	計				1		2		2	5
梓川アカデミア館	市職			館長 (美術館副館長兼務)						
	財団							一般事務 学芸員	1 1	2
	計								2	2
音楽文化ホール	市職			館長補佐	1			一般事務	1	2
	財団	館長	1			プロデューサー	1	一般事務 企画営業 企画広報 オルガニスト	3 1 1 1	8
	計		1		1		1		7	10
市民芸術館	市職			事務長	1	係長	1			2
	財団	芸術監督 支配人	1 1			プロデューサー	1	企画制作 舞台技術	5 6 7	21
	計		2		1		2		18	23
波田文化センター	財団			館長 (芸術館支配人兼務)		係長 (企画制作事務)	1	一般事務 舞台技術	1 1	3
	計						1		2	3
合計	市職		1		4		4		3	12
	財団		3		0		3		31	37
	計		4		4		7		34	49

第2 各施設の事業報告

1 松本市美術館

活動の概要

1 基本目標

- (1) 松本市美術館が市立の施設であることを十分認識して、法令を遵守するとともに、利用者サービス向上に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることをめざします。

2 平成29年度の重点的な取組みの成果

平成29年度は開館15周年を迎え、様々な周年事業が実施され、多くのお客様の満足度の向上を図るため、お客さまの目線に立った接遇を心がけ、美術館として快適な環境の提供に努めました。

(1) 平常管理・サービス業務

お客さまに「来てよかった」、「また利用したい」と思ってもらえるよう、ホスピタリティ（思いやり）の向上に努めるとともに適切な施設・設備の維持保全等を図り、お客さまにとって快適な環境の提供に努め、次の業務を行いました。

ア 受付・監視業務：受付・券売、常設展示室の監視

イ 貸館業務：市民ギャラリー、多目的ホール等の利用申込受付、利用にあたっての支援等

ウ 管理業務：設備保守点検・清掃、警備業務による快適な環境維持等、施設管理

(2) ミュージアムショップ運営業務

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、お客様に「夢をお持ち帰りいただく空間」を目指した魅力あふれるショップ運営に取り組みました。

≪販売状況≫

(単位：円)

期首在庫(a)	期中変動分				売上原価
	期中仕入(b)	期末在庫(c)	棚卸減耗損(d)	商品評価損(e)	(a+b)-(c+d+e)
27,719,205	43,820,797	26,297,507	49,739	11,361	45,181,395
(期中販売額) 61,957,665 - (売上原価) 45,181,395 = (商品販売益) 16,776,270					

3 利用促進対策の成果

- (1) 施設管理業務等に関しては、来館者アンケート等利用者の意見を参考に運営の改善を図りリピート利用の促進に努めました。
- (2) 子育て家族にも気軽にアートを楽しんでもらうため「子育てパパ・ママの美術鑑賞日」を24回設定し、延べ28人の託児を行いました。
- (3) 美術館ホームページについて、運用を担う指定管理者の立場から、より効果的な広報に結びつくものとなるよう工夫しました。

事業内容 (市直轄事業) 《参考》

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	事業内容	目標人員(人)		事業収入	市委託料又は補助金
1	企画展示	77,386			
総括	市制施行110周年記念・美術館開館15周年記念事業として「当館ゆかりの人物」 「地元出身芸術家」の顕彰を目的とした4本の自主企画展と巡回1本を開催	目標 60,000	-	-	-
		達成率 129.0%	-	-	-
1	第7回老いるほど若くなる展 70歳以上の公募による美術展	平成29年3月4日～4月9日	-	-	-
2	堤 清二展 美術館顧問を務めた堤清二の顕彰展	4月21日～6月11日 8,479	-	-	-
3	山本二三展 親子や家族で楽しめる夏の巡回企画	7月15日～9月18日 39,411	-	-	-
4	細川宗英展 地元出身作家を顕彰する自主企画	10月7日～11月26日 6,007	-	-	-
5	草間彌生展 周年記念事業を締めくくる一大自主企画	平成30年3月3日～7月22日 23,489			
2	特別展示 (池上百竹亭コレクション展示室)	-	-	-	-
1	松本市市制施行110周年記念展 国内有数の浮世絵専門の博物館として知られる 日本浮世絵博物館の所蔵品を特別に展示	前期6月6日～7月30日 後期8月1日～9月24日 -	-	-	-
3	常設展示	53,003			
総括	常設展示室と記念展示室では、各回展示テーマを設け、年間数回の展示替えを実施し、松本市美術館の所蔵品を紹介	目標 33,130	-	-	-
		達成率 160.0%	-	-	-
1	新収蔵作品おひろめ展 平成28年度新たに収蔵した作品のお披露目展	4月6日～7月23日 -	-	-	-
2	「山の日」特集展示 「山の日」にちなんだ収蔵品展	7月25日～11月5日 -	-	-	-
3	宮坂勝と石井柏亭 松本の戦後美術を牽引した作家の作品紹介	11月7日～2月18日 -	-	-	-
4	常設コレクション 草間彌生－魂のおきどころ (常設展示室C) 上條信山記念展示室 田村一男記念展示室 池上百竹亭コレクション展示	通年			
合計		130,389	-	-	-

施設利用状況

1 観覧者数 開館日数315日（28年度316日）

施設		29年度	28年度	前年度対比	
				増減	増減率
有料	個人（人）	97,019	64,144	32,875	51.3%
	団体（人）	2,678	1,707	971	56.9%
	計（人）	99,697	65,851	33,846	51.4%
無料		30,692	20,694	9,998	48.3%
合計		130,389	86,545	43,844	50.7%

2 施設別利用状況

施設		29年度	28年度	前年度対比	
				増減	増減率
市民ギャラリー	利用日数（日）	273	285	△ 12	-4.2%
	利用可能日数（日）	315	316	△ 1	-0.3%
	利用率（%）	86.7%	90.2%	△ 3.5ポイント	
講座室	利用日数（日）	247	247	0	0.0%
	利用可能日数（日）	315	316	△ 1	-0.3%
	利用率（%）	78.4%	78.2%	0.2ポイント	
多目的ホール	利用日数（日）	241	259	△ 18	-6.9%
	利用可能日数（日）	315	316		-0.3%
	利用率（%）	76.5%	82.0%	△ 5.5ポイント	

3 施設利用者数

	29年度		28年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
市民ギャラリー等（人）	-	78,817	-	81,360	-	△ 2,543	-3.1%
講座・講演会・コンサート等（人）	-	8,554	-	8,311	-	243	2.9%
合計	-	87,371	-	89,671	-	△ 2,300	-2.6%

4 利用料金収入【参考】

	29年度	28年度	前年度対比	
			増減	増減率
施設使用料	6,150,930	7,479,200	△ 1,328,270	-17.8%
合計	6,150,930	7,479,200	△ 1,328,270	-17.8%

2 松本市梓川アカデミア館

活 動 の 概 要

1 基本目標

- (1) 松本市梓川アカデミア館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の美術の生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

2 平成29年度の重点的な取組みの成果

- (1) 今年度から松本市美術館との一体管理となったため、業務にあたっては美術館と連携・協力しながら管理運営を行いました。
- (2) 施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ち良くご利用いただくために、利用者アンケートの結果などを参考に相手の立場に立った親切な対応を心がけました。
- (3) 梓川地区及び松本市出身の作家の顕彰や、梓川に育まれた風土や歴史などの地域に根ざした事業として、梓弓の研究会を発足させ月1回の勉強会、学識者とのお話し会等を開催。地元への愛着と誇りが高まる契機となりました。

3 利用促進対策の成果

- (1) 1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるよう働きかけました。また、今までギャラリー利用者は、地区内の方が中心でしたが、地区外の利用者も増加してきました。
- (2) 社会見学に1校163人が来館、インターンシップ（中学生等13名）の受け入れで若者の関心を高めることにつながりました。
- (3) 地域の解説ボランティア6名が民俗資料説明コンシェルジュとして協力し活動することで交流促進、高齢者の生きがいづくりにつながりました。
- (4) 広報誌「アカデミア館 館便り」を新たに発行。また、プレスリリースによるマスコミへの情報発信等、より効果的な周知に努めました。

事業内容

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込		収入見込(千円)	
	事業内容		目標人員(人)	(千円)		事業収入	市委託料又は補助金
1	常設展示		1,186	16		-	-
括	総	目標	2,000	-		-	-
		達成率	59.3%	-		-	-
	来館者の多くは梓川地区近郊の方で、作家の教え子も多く来館されました。より多くの方に来館していただけるよう広報に力をいれていきたい。						
1	常設展示		通年				
	梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品および、民俗資料、地元出土の土器や写真パネル等のほか、山岳写真、各年代で活躍したクラシックカメラ、8ミリ、16ミリ撮影機等を展示		1,186	16		-	-
2	企画展示		3,300	35		-	-
括	総	目標	2,800	-		-	-
		達成率	117.9%	-		-	-
	毎年楽しみにしているかたも多く、今後も継続して開催していきます。						
1	押花アート展		平成29年6月17日～22日				
	押花アート作品の展示		500	0		-	-
2	洞澤今朝夫 追悼展		平成29年7月29日～8月13日				
	松本市出身の彫刻家・洞澤今朝夫の追悼展		1,000	35		-	-
3	第17回信州梓川賞展(松本市委託事業)		平成30年2月21日～3月21日				
	梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展		1,800	0		-	-
3	ワークショップ・学習講座		176	34		-	-
括	総	目標	130	-		-	-
		達成率	135.4%	-		-	-
	こどもから高齢者まで楽しんでいただいた。全日本押し花コンクール入賞作品の展示もあり好評でした。						
1	押し花体験会		平成29年6月17日～21日				
	花いっぱい運動の松本にちなんだ、押し花体験会		100	20		-	-
2	七夕人形作り講座		平成29年7月17日				
	松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承		30	13		-	-
3	梓弓研究会		平成29年7月～3月(毎月第1水曜日)				
	平成30年3月7日 松本市立博物館前館長によるお話し会(梓川公民館合同開催)		46	1		-	-

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	事業内容	目標人員(人)		事業収入	市委託料又は 補助金
4	コンサート	142	55	0	30
総 括	目標	120	-	-	-
	達成率	118.3%	-	-	-
	前売り券はすべて完売。当日申込みもあり、大変好評でした。				
1	開館27周年記念 ウィンターコンサート	平成30年2月3日			
継	地元の音楽家を招いたコンサート	142	55	-	30
計	9事業	4,804	140	0	30

施設利用状況

1 観覧者数 開館日数309日

施設	29年度	28年度（参考）	前年度対比	
			増減	増減率
有料	439	-	-	-
無料	747	-	-	-
合計	1,186	826	360	43.6%

2 施設別利用状況

施設		29年度	28年度（参考）	前年度対比	
				増減	増減率
ギャラリー	利用日数（日）	178	-		
	利用可能日数（日）	305	-		
	利用率（%）	58.4%	-		
第2ギャラリー	利用日数（日）	51	-		
	利用可能日数（日）	305	-		
	利用率（%）	16.7%	-		
アクセス	利用日数（日）	212	-		
	利用可能日数（日）	305	-		
	利用率（%）	69.5%	-		
屋外施設	利用日数（日）	1	-		
	利用可能日数（日）	305	-		
	利用率（%）	0.3%	-		

3 施設利用者数

	29年度		28年度（参考）		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
ギャラリー・第2ギャラリー	33	11,881	-	-	-	-	-
アクセスギャラリー	12	5,885	-	-	-	-	-
屋外施設	1	1,800	-	-	-	-	-
合計	46	19,566	-	15,846	-	3,720	23.5%

4 利用料金収入【参考】

	29年度	28年度（参考）	前年度対比	
			増減	増減率
施設使用料	941,360	1,080,800	△ 139,440	-12.9%
合計	941,360	1,080,800	△ 139,440	-12.9%

※28年度実績は、松本市の市政概要及び歳入歳出決算書から引用したものです。

3 松本市音楽文化ホール

活動の概要

1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行います。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供するとともに、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じ、音楽技術の向上を図ります。
- (2) 松本市出身者や松本市在住で、活躍している演奏家による演奏会やセミナーを企画するとともに、市民や音楽団体との共催事業を通じて市民の音楽文化の向上を図ります。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や、積極的な育成援助を行います。

2 平成29年度の重点的な取組みの成果

(1) オルガン設置30周年記念事業

オルガン設置30周年を記念し、専属オルガニストによるコンサートの他、客演オルガニストによるコンサート、オーケストラ・アンサンブル金沢との共催事業など、充実したオルガンコンサートを開催し、オルガンの魅力を広めることができました。

(2) 子ども向け事業の充実

オルガンとダンスとうたによる音楽物語「字のない手紙」の他、夏休み恒例企画「THE鍵盤フェスタ！」を開催し、次代を担う子どもたちに音楽活動や鑑賞への興味を持ってもらえるよう取り組みました。

3 利用促進対策の成果

- (1) 施設管理業務に関しては、利用者懇談会等で出された意見を参考に、より利用しやすい施設として改善を図りました。
- (2) 自主事業演奏会時に実施している来場者アンケートを集約し、自主事業の企画の参考としました。
- (3) 自主事業の広報については、情報誌「ハーモニー」、音楽情報誌、新聞広告、新聞記事、テレビ・ラジオの他、ホール公式ホームページへの掲載、フェイスブックやツイッターといったSNSを活用した複合的な情報発信を行いました。
- (4) 貸館事業等については、日々の清掃業務、設備管理業務等十分に行い、施設を最良の状態に保つよう努めました。
- (5) 職員は常に利用者の立場に立ち、親切で丁寧な対応に努めました。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等		開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
	演奏会内容				集客数(人)	事業収入	市委託料又は補助金
1	招聘事業		1,806	23,248	10,550	12,698	
総括	国内外で高い評価を受け、注目されている演奏家を招聘し、優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい、クオリティの高いコンサートを市民に提供しました。		目標	2,700	-	14,900	-
			達成率	66.9%	-	70.8%	-
1	バッハ・コレギウム・ジャパン「マタイ受難曲」 バッハのスペシャリストたちが松本に降臨		4月16日(日)	657	9,642	5,955	3,687
2	ベルリン・コンツェルトハウス室内オーケストラ 艶やかなイタリア・バロックの情感と、薫る 北欧のロマンティシズム		9月23日(土)	217	3,222	806	2,416
3	アンサンブル・ウィーン=ベルリン 世界最高峰の木管五重奏、人気と実力を兼ね 備えた華やかでクールな5人！		10月7日(土)	243	4,981	1,145	3,836
4	エベヌ弦楽四重奏団 Classic+Jazz、2つのエベヌ		10月14日(土)	242	1,698	706	992
5	ムノツィル・ブラス ～サーカス～熱狂と爆笑の渦に巻き込む、究 極のブラス・エンターテインメント		11月22日(水)	447	3,705	1,938	1,767
2	自主企画事業		2,760	7,923	4,492	3,431	
(1) 特別自主企画事業			1,401	6,121	4,076	2,045	
総括	松本市にゆかりのある演奏家によるコンサートを中心に、多彩なジャンルのコンサートを開催しました。		目標	2,130	-	5,100	-
			達成率	65.8%	-	79.9%	-
1	早島万紀子オルガンリサイタル 日本が世界に誇るオルガニストによる色彩感あふれる演奏		5月27日(土)	333	881	552	329
2	ウィーンわが夢の街～グスタフ・マーラーアンサンブル～ ウィーンの主要オケメンバーと才能教育出身の 大竹貴子による、音楽の都の優雅なひととき		6月4日(日)	283	2,708	816	1,892
3	真夏の夜の“信州ジャズ” 風景の見える音楽		8月12日(土)	164	693	436	257
4	I L D E V U (イル・デーヴ) 5人の太メンが醸し出す重量級の響き		9月12日(火)	561	1,817	2,272	△ 455
5	ポジティブオルガン見学会 小型パイプオルガンのお披露目		3月31日(土)	60	22	0	22

区分 番号	事業名称等		開催日	支出 (千円)		収入(千円)	
	演奏会内容			集客数(人)		事業収入	市委託料又は補助金
(2) 経常自主企画事業			1,359	1,802	416	1,386	
総括	目標		1,700	-	775	-	
	達成率		79.9%	-	53.7%	-	
	子どもたちが気軽に音楽と接することができるコンサートの他、県内唯一のコンサート用パイプオルガンによる、幅広い層に楽しんでいただけるコンサートを開催しました。						
1	栗形亜樹子 チェンバロリサイタル		5月21日(日)				
	バッハができるまで		105	338	194	144	
2	こどもオルガン劇場「字のない手紙」		7月9日(日)				
	2014年以來の再演となる、オルガンとダンスとうたによる音楽物語		308	832	132	700	
3	THE鍵盤フェスタ! 2017~あなたほどのケンバンが好き?~		7月30日(日)				
	ホール所有の鍵盤楽器の魅力を分かりやすく紹介する夏休み特別企画		561	625	0	625	
4	夜オルガンV o l . 6		10月27日(金)				
	ホールオルガニスト原田靖子がお送りするワンコイン・コンサート		385	7	90	△ 83	
3 共催事業			16,072	0	0	0	
総括	目標		16,300	-	0	-	
	達成率		98.6%	-	-	-	
	市民や音楽団体との共催事業を通じて、市民の音楽文化の向上と、金沢市との交流を図りました。						
1	第38回 新人演奏会		4月23日(日)				
	音楽関係大学新卒者等による演奏会		100	0	0	0	
2	風薫るコンサート(中信合唱連盟主催)		5月20日(土)				
	日本を代表する5人によるガラコンサート		500	0	0	0	
3	オーケストラ・アンサンブル金沢		7月21日(金)				
	井上道義&エスケシュ パイプオルガンとオーケストラの饗宴		219	0	0	0	
4	第31回 島内とうろう祭り		8月6日(日)				
	地元町会恒例の夏祭り		13,000	0	0	0	
5	OMFふれあいコンサートI・II・III		8月19日(土)、26日(土)、9月2日(土)				
	セイジ・オザワ松本フェスティバル 室内楽公演		1,953	0	0	0	
6	OMF子ども国際音楽祭		9月3日(日)				
	台湾高雄市との音楽交流		300	0	0	0	

区分 番号	事業名称等		開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
	演奏会内容				集客数(人)	事業収入	市委託料又は 補助金
4	セミナー事業		640	1,797	1,088	709	
総 括	ホール所有のパイプオルガン、チェンバロの講習会等を開催し、特色ある事業を展開しました。 また、優れた指導者による高校生を対象としたクリニックの開催を通じて、音楽技術の向上を図りました。		目標	735	-	1,540	-
			達成率	87.1%	-	70.6%	-
1	第16期 チェンバロ講習会 (全5回)	5回					
	講師=栞形亜樹子 (バイエル修了者対象)	83	668	161	507		
2	オルガン講習会	6回					
	講師=原田靖子 (一般市民対象)	50	0	89	△ 89		
3	管楽器&指揮法クリニック	10月9日 (月)					
	講師=洗足学園講師陣 (高校生対象)	320	703	0	703		
4	日本歌曲セミナー	7月23日 (日)					
	講師=瀬山詠子 (一般市民対象)	63	426	218	208		
5	オルガンレッスン	通年					
	講師=原田靖子 (オルガン講習会修了者対象)	124	0	620	△ 620		
5	その他		0	2949	0	2949	
1	事業共通費		通年				
			-	2,949	0	2,949	
合計		25事業	21,278	35,917	16,130	19,787	

2 音楽文化活動支援事業

(1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援しました。（減免額総額1,932,530円）

イ 登録団体数は 50 団体です。

ウ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」（ハーモニーメイト編集・発行）に掲載しました。

(2) ハーモニーメイトの育成援助

ホール友の会組織「ハーモニーメイト」に対する事業協力及び育成援助を行いました。

会員数：1,305人（対前年度比379人減）

個人会員	221人（対前年度比53人減）
家族会員	966人、295家族（対前年度比306人減）
団体会員	118人、12団体（対前年度比20人減）
賛助会員	9団体

(3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行いました。

施設利用状況

1 施設別利用状況

施設		29年度	28年度	前年度対比	
				増減	増減率
メインホール	利用日数（日）	195	277	△ 82	-29.6%
	利用可能日数（日）	210	297	△ 87	-29.3%
	利用率（%）	92.9%	93.3%	△ 0.4ポイント	
小ホール	利用日数（日）	194	286	△ 92	-32.2%
	利用可能日数（日）	197	297	△ 100	-33.7%
	利用率（%）	98.5%	96.3%	2.2ポイント	
練習室	利用日数（日）	283	269	14	5.2%
	利用可能日数（日）	299	296	3	1.0%
	利用率（%）	94.6%	90.9%	3.8ポイント	

2 来館者数

	29年度		28年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
メインホール	266	41,389	371	50,340	△ 105	△ 8,951	-17.8%
小ホール	276	10,602	446	14,029	△ 170	△ 3,427	-24.4%
練習室	1,106	10,728	1,137	10,624	△ 31	104	1.0%
合計	1,648	62,719	1,954	74,993		△ 12,274	-16.4%

3 利用料金収入

目標	利用料金収入	13,910 千円
----	--------	-----------

	29年度	28年度	前年度対比	
			増減	増減率
ホール利用料	4,338,765	5,990,605	△ 1,651,840	-27.6%
練習室利用料	2,042,585	2,492,830	△ 450,245	-18.1%
設備利用料	5,019,070	9,868,590	△ 4,849,520	-49.1%
合計	11,400,420	18,352,025	△ 6,951,605	-37.9%

4 まつもと市民芸術館

活動の概要

1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。

2 平成29年度の重点的な取組みの成果

- (1) 串田和美芸術監督の新しい演出による『白い病気』など創造・発信型事業
『白い病気』は、市民芸術館で6回、神奈川芸術劇場で5回公演を行いました。また、トラックシアターと銘打って、劇場設備の整わない場所でも上演できるレパートリー『或いは、テネシーワルツ』を閉園した保育園で行い、劇場に通う習慣のない観客層を呼び込みました。結果、30年度にこの作品の県内、市内（合併地区）、県外で上演につながりました。
- (2) 空中キャバレーのパワーアップ
奇数年の夏の演目として定着した『空中キャバレー』は、主ホールの客席を舞台装置に活用するなど新たなチャレンジをし、同時に小ホールでも『Hallo』を上演しました。今後、奇数年の夏には、『空中キャバレー』を核にサーカス、大道芸など言葉の壁を越えて幅広い観客層に向けたフェスティバル化を構想しており、その端緒となりました。
- (3) 芸術性の高い作品から娯楽性のある作品までの鑑賞機会の提供
当館の空間を十分に活用する作品をそろえ、ストリートダンスから音楽コンサート等バランスよく提供しました。また作品に対する理解を深めていただくために『レクチャープログラム』を行いました。
- (4) ホームページを多言語化
観客の多様化に対応するためにホームページの多言語化を始めました。まずは劇場の情報、外国人の来場が予想される演目に関して英語表記を取り入れました。
- (5) シアターパーク等の利用など、施設の付加価値を高める活動
インフォメーションコーナーを充実させ、『チャオ！バンビーニ』ではシアターパーク、『ひつじ』は、トップガーデンを使用し、芸術館ならではの演出を行いました。
- (6) 助成制度の活用など、自主事業財源の確保
29年度は公演だけでなく、普及啓発でも助成金を獲得。国や民間の助成金制度を最大限に活用し、事業を行いました。

3 利用促進対策の成果

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう、専門的な立場から積極的に支援を行った結果、公演中のトラブルや作業時の事故は、ほとんど発生しませんでした。
- (2) 一般利用では、午前8時30分から午後10時までが原則的な開館時間ですが、繰り上げや延長など利用者ニーズに応えるべく柔軟に対応した結果、全ての公演が予定どおりに実施できました。

- (3) 利用者の使い勝手に配慮した内容に更新した公式ホームページをとおして、会議・研修会等も行える施設であることを周知したことで、ホールのみならずスタジオ・会議室等の利用率が昨年度より高くなりました。
- (4) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用推進をしたことで、ホール・スタジオ等複数の施設利用があり、館全体として利用率を高めることができました。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	支出 (千円)		収入(千円)	
	公演内容	公演数	集客数(人)	事業収入	市補助金		
1	創造・発信型事業		5,839	109,736	53,691	56,045	
総括		目標	6,240	-	65,470	-	
		達成率	93.6%	-	82.0%	-	
	『或いは、テネシーワルツ』は2019年度の巡回公演につながり、『空中キャバレー』は、過去最大の動員数となり、夏のファミリー演目として定着しました。『白い病気』は、県内公演が組めなかったことで予算的にも集客的にも厳しい結果となりました。						
1	或いは、テネシーワルツ	演劇	5/31～6/4				
	設備の整わない場所でも上演できる小規模演劇・上田でも上演	7	551	4,956	3,540	1,416	
2	空中キャバレー2017	演劇	7/21～30				
継	サーカス・音楽・演劇の融合した作品	9	3,485	55,483	29,389	26,094	
3	シアターキャンプ	その他	8/17～9/5				
	演劇づけになる3週間連続合宿WS	—	26	4,835	2,710	2,125	
4	白い病気	演劇	2/23～3/11				
	市民コーラスを取り入れた反戦劇。	11	1,777	44,462	18,052	26,410	
2	鑑賞・招聘型事業		23,726	99,814	76,923	22,891	
総括		目標	20,600	-	87,900	-	
		達成率	115.2%	-	87.5%	-	
	動員は目標を達成できたが、大型の民間からの招聘公演『ロッキーホラーショー』『アンチゴース』の収支は、券売と予想外の経費増が響いた結果となりました。一方公共ホールネットワーク事業を活用した『ハムレット』と先鋭的なダンスユニット『東京ゲゲゲイ』は券売が好調で収入も予想を上回りました。						
1	ディズニーステージ (共催)	音楽	4/14, 15				
	子どもに人気のディズニーステージ	5	8,201	0	488	△ 488	
2	羊増量計画 (20周年バージョン)	演劇	4/29				
	人間が扮した羊たち。20匹に増量。	2	585	1,646	1,200	446	
3	ハムレット	演劇	5/17				
	内野聖陽主演。栗山民也の新演出。	1	1,203	6,476	9,876	△ 3,400	
4	雅音人コンサート	音楽	5/25				
	地元シンガーのコンサート	1	178	0	1	△ 1	

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	支出 (千円)	収入(千円)	
	公演内容	公演数	集客数(人)		事業収入	市補助金
5	キスミーケイト (共催)	ミュージカル	7/7			
	松平健、一路真輝主演の王道ミュージカル	1	676	0	268	△ 268
6	H a l l o	その他	7/26			
	スイスからの招聘。空中キャバレー期間中に上演	1	194	5,179	477	4,702
7	気づかいルーシー	ミュージカル	8/6			
	松尾スズキ原作絵本のミュージカル化	1	214	3,377	3,073	304
8	業音	演劇	9/29、30			
	松尾スズキ演出。問題作の再演。	2	785	6,774	4,463	2,311
9	ペンギンカフェ	音楽	10/9			
	伝説的な英国の室内楽団、ゲストに大貫妙子	1	554	3,599	3,054	545
10	オーランドー	演劇	10/18			
	白井晃演出。ヴァージニア・ウルフの日本未上演作品	1	898	6,915	6,711	204
11	古武道コンサート	音楽	11/5			
	古武道10周年記念コンサート	1	173	1,660	1,032	628
12	大石内蔵助の妻〜りく (共催)	演劇	11/27			
	佐久間良子さんモノログ舞台	1	580	0	33	△ 33
13	宝塚 (共催)	演劇	11/28			
	宝塚歌劇団月組公演	1	3,300	0	613	△ 613
14	24番地の桜の園	演劇	12/2, 3			
	串田版新演出のチェーホフの名作	3	1,520	18,162	11,390	6,772
15	ロッキーホラーショー	演劇	12/23, 24			
	古田新太主演、参加型ミュージカル	3	2,438	29,674	21,956	7,718
16	東京ゲゲゲイ	ダンス	1/13			
	話題のダンスユニット、松本初公演	1	1,100	4,535	4,601	△ 66
17	アンチゴース	演劇	2/3, 4			
	蒼井優主演。栗山民也演出作品。	3	1,064	11,817	7,679	4,138
18	マームとジプシー (共催)	演劇	2/10			
	川上未映子とのコラボ「見えるわ」	1	63	0	8	△ 8

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	支出 (千円)	収入(千円)	
	公演内容	公演数	集客数(人)		事業収入	市補助金
3	教育普及・育成・市民参加型事業		13,960	30,135	18,944	11,191
総括	目標		12,180	-	24,050	-
	達成率		114.6%	-	78.8%	-
	子ども、学生向けのもの、ただ鑑賞するだけでなく作品に対する理解を深めるための レクチャーなどに力を入れました。 また、OMFオペラ公演では、芸術館として、人的・物的な支援・協力を行いました。					
1	高校演劇講習会	演劇	6/8, 1/13			
継	高校演劇連盟の作品作りを総合的にサポート	2	200	188	216	△ 28
2	子どものためのオペラ(共催)	オペラ	9/3, 5, 6			
継	OMFオペラ「子どもと魔法」	5	6,844	6,500	27	6,473
3	松本演劇祭(共催)	演劇	9/23, 24			
継	全国で活動する劇団が集う演劇祭	7	442	0	3	△ 3
4	高校演劇中信地区大会	演劇	10月			
継	高校演劇地区大会をサポート		778	0	0	0
5	市民オペラ「ちゃんちき」	オペラ	12/16, 17			
継	團伊玖磨作曲、民話を題材にした作品	2	939	0	6,350	△ 6,350
6	チャオ バンビーニ	その他	11/23			
継	劇場がこどもの物になる1日	—	2,300	3,150	1,410	1,740
7	まつもと演劇工場	演劇	通年			
継	市民参加型WSを経て、3月に本公演	3	410(公演)	18,221	10,262	7,959
8	とつとつダンス(共催)	その他	2018/2/6, 7			
	信州大学人文学部の学生企画のWS	1	21	0	0	0
9	沖縄組踊りWS(共催)	その他	2/12			
	長野県初・国立劇場おきなわによるWS	1	38	0	0	0
10	松本こどもたちの映画祭(共催)	映画	3/24			
継	大人もきっと好きになる子どもたちの映画祭	2	1,700	0	30	△ 30
11	バックステージツアー	その他	3/28~30			
継	普段見られない舞台裏のツアー	5	98	6	9	△ 3
12	レクチャープログラム	その他	通年			
継	作品の内容理解をより深めるための事前レクチャー	9	600	2,070	637	1,433

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催日	支出 (千円)		収入(千円)	
	公演内容		公演数	集客数(人)			事業収入	市補助金
4	観光・地域活性化協働事業				58,800	20,836	5,000	15,836
総括			目標		50,000	-	3,900	-
			達成率		117.6%	-	128.2%	-
<p>まつもと街なか大道芸は、県内パフォーマー募集など、新企画で参加人員を伸ばしました。大歌舞伎は準備の年ですが、30年度の開催が通常より1ヶ月早まることを受け、通常より早くから実行委員会、市民活動委員会とも始動しました。</p>								
1	まつもと街なか大道芸		その他	7/16				
継	隔年で行う大道芸フェスティバル		1	58,800	648	5,000	△ 4,352	
2	まつもと大歌舞伎		その他	2018年6月				
継	関連事業をより充実させてフェスティバル化		—	-	20,188	0	20,188	
5	アウトリーチ事業				550	0	0	0
総括			目標		500	-	-	-
			達成率		110.0%	-	-	-
<p>演劇工場生のアウトリーチは今年も継続して、市内4ヶ所で5回行いました。新たな試みとしてTCアルププロジェクト出演の『船長のいない船』の沼津でのアウトリーチ公演、演劇ワークショップを行いました。</p>								
1			演劇	通年				
継	演劇工場アウトリーチ		5	498	0	0	0	
2	スケールラボラトリー（共催）		演劇	12/17				
	「船長のいない船」沼津公演&WS		1	52	0	0	0	
6	学芸事業				0	15,053	21,016	△ 5,963
総括			目標		-	-	26,740	-
			達成率		-	-	78.6%	-
<p>広報誌の「幕があがる。」を4回発行し、広報宣伝を行うとともに、国の助成金を活用し、館公式HPの多言語化（英語版）を製作し、運用開始しました。</p>								
1	学芸費等		その他	通年				
継	「幕があがる。」等広報誌の発行など		-	-	13,989	20,316	△ 6,327	
新	Web多言語化		-	-	1,064	700	364	
合計	39事業		103	102,875	275,574	175,574	100,000	

2 広報誌等の発行状況

- (1) 広報ニューズレター「幕があがる。」 4回発行
- (2) 市広報「松本市芸術カレンダー（全戸配布）」 2回発行
- (3) スケジュールガイド「MPAC」 6回発行
- (4) ダイレクトメール会員の登録と情報提供
平成29年度末現在 登録会員数 1,575人（平成28年度末 1,622人）
- (5) メールマガジンの発行 20回発行
平成29年度末現在 登録会員数 8,707人（平成28年度末 7,362人）

3 協働推進事業

- (1) ホールボランティアの登録と公演協力
 - ア 登録者数 59名
 - イ 自主公演に対するボランティア
チケットもぎり、チラシ配り、クローク、座席案内等
参加公演数 18演目47公演 延参加者数359人
 - ウ ボランティアと職員が一同にフロントスタッフ研修を開催
ボランティア参加者数 27人
 - エ まつもと市民芸術館自主事業の事前見学会などの公演見学
ボランティア参加者数 33人
 - オ ボランティア活動視察研修（長野市芸術館）
ボランティア参加者数 22人 職員2人
- (2) 防災訓練等の共同実施
ボランティア参加者数 16人

4 その他

- (1) 施設見学や職場体験等を積極的に受け入れました。
- (2) シアターパーク等の活用
 - ア 『全日本花いっぱい連盟全国大会』の展示会場
 - イ 全国的な学会の受付会場・展示会場
 - ウ 舞踏パフォーマンスの開催

施設利用状況

1 施設別利用状況

施設			29年度	28年度	前年度対比	
					増減	増減率
主ホール	利用日数	自主事業	101	84	17	20.2%
		貸館（市主催）	20	17	3	17.6%
		貸館（一般）	135	129	6	4.7%
	利用日数計（日）		256	230	26	11.3%
	利用可能日数（日）		287	289	△ 2	-0.7%
	利用率（%）		89.2%	79.6%	9.6ポイント	
小ホール	利用日数	自主事業	42	67	△ 25	-37.3%
		貸館（市主催）	23	20	3	15.0%
		貸館（一般）	158	138	20	14.5%
	利用日数計（日）		223	225	△ 2	-0.9%
	利用可能日数（日）		287	286	1	0.3%
	利用率（%）		77.7%	78.7%	△ 1.0ポイント	
オープンスタジオ	利用日数	自主事業	144	144	0	0.0%
		貸館（市主催）	13	15	△ 2	-13.3%
		貸館（一般）	78	64	14	21.9%
	利用日数計（日）		235	223	12	5.4%
	利用可能日数（日）		319	323	△ 4	-1.2%
	利用率（%）		73.7%	69.0%		
スタジオ2	利用日数	自主事業	165	166	△ 1	-0.6%
		貸館（市主催）	11	5	6	120.0%
		貸館（一般）	47	51	△ 4	-7.8%
	利用日数計（日）		223	222	1	0.5%
	利用可能日数（日）		323	323	0	0.0%
	利用率（%）		69.0%	68.7%	0.3ポイント	
スタジオ3	利用日数	自主事業	52	60	△ 8	-13.3%
		貸館（市主催）	13	9	4	44.4%
		貸館（一般）	134	89	45	50.6%
	利用日数計（日）		199	158	41	25.9%
	利用可能日数（日）		321	321	0	0.0%
	利用率（%）		62.0%	49.2%	12.8ポイント	
スタジオ4	利用日数	自主事業	104	56	48	85.7%
		貸館（市主催）	8	9	△ 1	-11.1%
		貸館（一般）	55	90	△ 35	-38.9%
	利用日数計（日）		167	155	12	7.7%
	利用可能日数（日）		321	319	2	0.6%
	利用率（%）		52.0%	48.6%	3.4ポイント	
M2会議室	利用日数	自主事業	60	67	△ 7	-10.4%
		貸館（市主催）	12	15	△ 3	-20.0%
		貸館（一般）	121	101	20	19.8%
	利用日数計（日）		193	183	10	5.5%
	利用可能日数（日）		315	325	△ 10	-3.1%
	利用率（%）		61.3%	56.3%	5.0ポイント	

2 来館者数

			29年度		28年度		前年度対比		
			件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
主ホール	音楽系	クラシック	7	56,549	5	43,532	2	13,017	29.9%
		ポピュラー	43		27		16		
		邦楽	1		0		1		
		その他	0		3		△ 3		
		オペラ	7		8		△ 1		
	芸能系	ミュージカル	6	32,605	2	45,288	4	△ 12,683	-28.0%
		演劇	49		54		△ 5		
		古典芸能	5		15		△ 10		
	舞踊系	バレエ・日舞・ダンス	12	9,369	12	6,144	0	3,225	52.5%
	その他	大会・集会・収録・リハーサル	61	39,515	74	46,216	△ 13	△ 6,701	-14.5%
計		191	138,038	200	141,180	△ 9	△ 3,142	-2.2%	
小ホール	音楽系	クラシック	34	6,265	28	5,483	6	782	-2.3%
		ポピュラー	23		23		0		
		邦楽	3		3		0		
		その他	0		1		△ 1		
	芸能系	演劇	18	2,533	19	3,029	△ 1	△ 496	-2.3%
		古典芸能	3		2		1		
	舞踊系	バレエ・日舞・ダンス	3	430	4	824	△ 1	△ 394	-47.8%
	その他	大会・集会・収録・リハーサル	121	11,816	123	8,765	△ 2	3,051	34.8%
計		205	21,044	203	18,101	2	2,943	16.3%	
スタジオ・会議室			-	20,775	-	17,186	-	3,589	20.9%
見学他			-	87,219	-	74,642	-	12,577	16.8%
合計			396	267,076	403	251,109	△ 7	15,967	6.4%

3 利用料金収入

目標	利用料金収入	29,790 千円
----	--------	-----------

	29年度	28年度	前年度対比	
			増減	増減率
利用料金	36,584,935	39,645,480	△ 3,060,545	-7.7%
合計	36,584,935	39,645,480	△ 3,060,545	-7.7%

5 松本市波田文化センター

活 動 の 概 要

1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。
- (2) 自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切に、鑑賞の場だけではなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行っていきます。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の援助する一方で、広く利用いただけるように努めます。

2 平成29年度の重点的な取組みの成果

- (1) サービスの向上
貸出物品や空調などの確認を事前に行い準備するなど、会議室などの利用者にもスムーズに気持ちよくご利用いただけるよう取り組むことができました。
- (2) 音響設備を活かした鑑賞型事業
新しく企画した映画上映なども含め、音楽や人形劇など、年齢に問わず楽しめるホールの特性を生かした鑑賞事業を行えました。
- (3) 地域との協働企画
信州大学の学生バンドのミニコンサートと、農家の方々の自慢の農作物の販売を兼ねたイベントを行い楽しんでいただくことができました。
- (4) ギャラリー・ハイビジョンシアターの利用率アップ
貸館利用者に対して利用方法などの提案も含めて案内をするよう心掛けましたが、なかなか利用促進につなげることができませんでした。今後は金額や利用シーンを写真等で具体的にわかる資料も用意するなど工夫をしたい。

3 利用促進対策の成果

- (1) 貸館
利用者と事前の丁寧な打ち合わせを必ず行い、催し物が円滑に進むようにサポートし、次回の利用にも繋がるよう、利用者目線での対応を心がけました。また内部での情報共有を徹底し、職員によって認識や対応の差異がないようコミュニケーションを図りました。
- (2) 利用者アンケート
職員の対応から使用上の感想などアンケートを行い、すぐに改善できるものは対応し、時間を要する問題点は、今後の課題として取り組んでいきます。
- (3) イベントガイド
自主事業だけでなく、貸館事業でもできるだけ多くのお客様に来場いただき盛会にするために、イベントガイドを年3回発行し波田地区に全戸配布しました。裏面には年間の開館カレンダーを掲載し、隣接する図書館と共用しました。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
	公演内容	集客数(人)		事業収入	市委託料又は補助金	
1	鑑賞型事業		934	2,960	1,691	1,269
総括		目標	664	-	1,242	-
		達成率	140.7%	-	136.2%	-
	小さなお子さんからシニア層まで、幅広い年齢層に楽しんでいただける事業を行うことができ、周辺の方々を中心に多くのお客様に足を運んでいただけた結果となりました。新しく映画の上映も行い、これからも継続的な事業の一つとして進めていく予定です。					
1	「波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート2017」 (地元で愛されている合唱団の恒例のコンサート)	5月28日(日)	274	48	144	△ 96
2	人形劇団プーク「ピンクのドラゴン」 (親子対象の大型人形劇)	11月19日(日)	181	806	207	599
3	第1回はた映画上映会 「人生フルーツ」	1月14日(日)	232	252	193	59
4	杉山清隆アコースティックコンサート (ホール特性を生かしたコンサート)	3月9日(金)	247	1,854	1,147	707
2	市民参加型事業		315人 50組	124	142	△ 18
総括		目標	41組	-	58	-
		達成率	121.9%	-	244.8%	-
	ベーゼンドルファーを弾いていただく企画は、コンサート型、自由演奏型ともに応募者も好調でした。自由演奏に関しては枠を増やすことも今後考えていきます。また、物産販売も絡めた夏のイベントも定着しつつありマンネリ化しないように少しずつ展開も考えていきたい。					
1	「真夏のすいか物語」 (アマチュアのコンサートと地元の物産販売のイベント)	8月19日(土)	169	55	72	△ 17
2	「第18回ピアノカーニバル」 (ベーゼンドルファーの市民コンサート)	9月16日(土)	116	65	60	5
3	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー」 (ベーゼンドルファーの自由演奏)	2月10日(土)	30	4	10	△ 6

区分 番号	事業名称等	開催日	支出 (千円)	収入(千円)	
	公演内容	集客数(人)		事業収入	市委託料又は 補助金
3	アウトリーチ事業	17	0	1	△ 1
総括	目標	-	-	-	-
	達成率	-	-	-	-
	公演に付随したWSとなっており、公演前に親子で人形製作を行いイメージを大きく膨らませて鑑賞することができたと思う。また、2世代、3世代での人形作りも大変ほほえましかった。				
1	「パクパク★ドラゴンをつくっちゃおう！」	11月19日(日)			
	11月公演「ピンクのドラゴン」でのWS	17	0	1	△ 1
4	その他	0	135	0	135
1	事業共通費	通年			
		-	135	0	135
合計	8事業	1,266	3,219	1,834	1,385

施設利用状況

1 施設別利用状況

施設	29年度	28年度	前年度対比		
			増減	増減率	
アクトホール	利用日数（日）	116	107	9	8.4%
	利用可能日数（日）	284	285	△ 1	-0.4%
	利用率（%）	40.8%	37.5%	3.3ポ [°] ｲﾝﾄ	
練習室	利用日数（日）	134	156	△ 22	-14.1%
	利用可能日数（日）	284	285	△ 1	-0.4%
	利用率（%）	47.2%	54.7%	△ 7.6ポ [°] ｲﾝﾄ	
第1会議室	利用日数（日）	75	65	10	15.4%
	利用可能日数（日）	284	285	△ 1	-0.4%
	利用率（%）	26.4%	22.8%	3.6ポ [°] ｲﾝﾄ	
第2会議室	利用日数（日）	60	48	12	25.0%
	利用可能日数（日）	284	285	△ 1	-0.4%
	利用率（%）	21.1%	16.8%	4.3ポ [°] ｲﾝﾄ	
第3会議室	利用日数（日）	167	159	8	5.0%
	利用可能日数（日）	284	285	△ 1	-0.4%
	利用率（%）	58.8%	55.8%	3.0ポ [°] ｲﾝﾄ	
ハイビジョンシアター	利用日数（日）	18	14	4	28.6%
	利用可能日数（日）	284	285	△ 1	-0.4%
	利用率（%）	6.3%	4.9%		
展望室	利用日数（日）	10	3	7	233.3%
	利用可能日数（日）	284	285	△ 1	-0.4%
	利用率（%）	3.5%	1.1%	2.5ポ [°] ｲﾝﾄ	
ギャラリー	利用日数（日）	4	14	△ 10	-71.4%
	利用可能日数（日）	284	285	△ 1	-0.4%
	利用率（%）	1.4%	4.9%	△ 3.5ポ [°] ｲﾝﾄ	

2 来館者数

	29年度		28年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
アクトホール	130	12,048	117	10,231	13	1,817	17.8%
練習室	123	2,172	178	2,223	△ 55	△ 51	-2.3%
第1会議室	76	1,099	67	867	9	232	26.8%
第2会議室	61	773	49	549	12	224	40.8%
第3会議室	190	1,893	161	2,151	29	△ 258	-12%
ハイビジョンシアター	18	282	14	209	4	73	34.9%
展望室	10	39	3	10	7	29	290.0%
ギャラリー	-	45	-	320		△ 275	-85.9%
合計	608	18,351	589	16,560	19	1,791	10.8%

3 利用料金収入

目標	利用料金収入	3,080 千円
----	--------	----------

	29年度	28年度	前年度対比	
			増減	増減率
施設利用料	943,940	1,139,625	△ 195,685	-17.2%
設備利用料	2,445,500	2,324,400	121,100	5.2%
合計	3,385,452	3,557,687	△ 74,585	-4.8%